

令和6年度 学生による地域フィールドワーク研究助成 中間報告書

大学等名： 富山大学

代表学生： 宮寺一穂

指導教員： 高村昭輝

<p>研究題目 (応募部門)</p>	<p>カフェを通じた地域住民のさらなる SDH 向上と効果の継続について～漢方カフェ Phase II～</p>
<p>研究概要</p>	<p>せんだんのhillの廃幼稚園を利用した医療カフェを医療系学生が企画・運営に関わって展開している。和漢薬は富山大学の特色であり、医療の中で学生にも一般の幅広い世代にも関心が高い。昨年度の Phase I では興味を持つもカフェに来ない住民層の存在が明らかとなった。来場しない理由を分析し、対策を講じて新規層とリピーターの獲得を目指し、学生と住民の対話機会の増加や和漢薬イベント主体のカフェ開催を同地域だけでなく、異なる課題を持った別の地域、県東部等、同様の課題を抱えた地域に広げる。質的・量的調査で学生・住民の意識変化や外出が健康に与えた影響などの効果検証と活動意義を研究し、最終アウトカムとして地域住民の SDH の向上を狙う。</p>
<p>これまでの活動状況と 今後の活動予定 (300字程度)</p>	<p>1. 砺波市せんだんのHILLでの毎月のカフェ開催</p> <ul style="list-style-type: none"> ・地域のお客さん参加型のメニュー…夏野菜を使ったミニピザを作り、カフェ参加者に提供。 ・併催イベントへの参加…流しそうめんイベントで現地在住の子どもたちと交流。 ・当団体の別イベントとのコラボ…当団体が開催した子ども向けの間診体験の企画とコラボ開催。 <p>2. 県内イベントでの出張型カフェ開催</p> <p>地域ごとの特徴の把握、活動の認知度向上を目標として県内のイベントで出張型の出店をし、健康や漢方への認識を調べるためのアンケート調査を実施した。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・6/9(日) アースデイ(富山大学五福キャンパス) ・7/14(日) みんなの食堂(入善町うるおい館) ・8/25(日) 南富山の夏まつり(富山市南富山駅前)

	<p>・ 9/16(日) LINK PARK(射水市歌の森公園)</p> <p>今後は継続的な活動を目指して、新入生への継承やレシピのデータ化を行いたい。レシピを知りたいとの声もいただいたので、レシピの公開も目指す。</p>
<p>当初予定と変更がある場合は変更点を記述ください。</p>	<p>変更点なし</p>

1 漢方カフェチラシ(5月)

富山大学医療系学生による
5月の漢方カフェ



「体の疲れを癒す」

- ・ 薬膳ちまき
ごぼう、たけのこ、人参、油揚げ、豆苗、もち米
- ・ バナナプリン
バナナ、牛乳、レモン
- ・ 薬膳スープ
春菊、ふき
- ・ 薬膳茶
春菊、ハトムギ

新生活、GW、気候の変化で溜まった疲れを薬膳メニューで癒しませんか？
食材の詳しい効能は学生まで!!

2 アンケートの様子（5月）



3 ミニピザづくり（7月）

